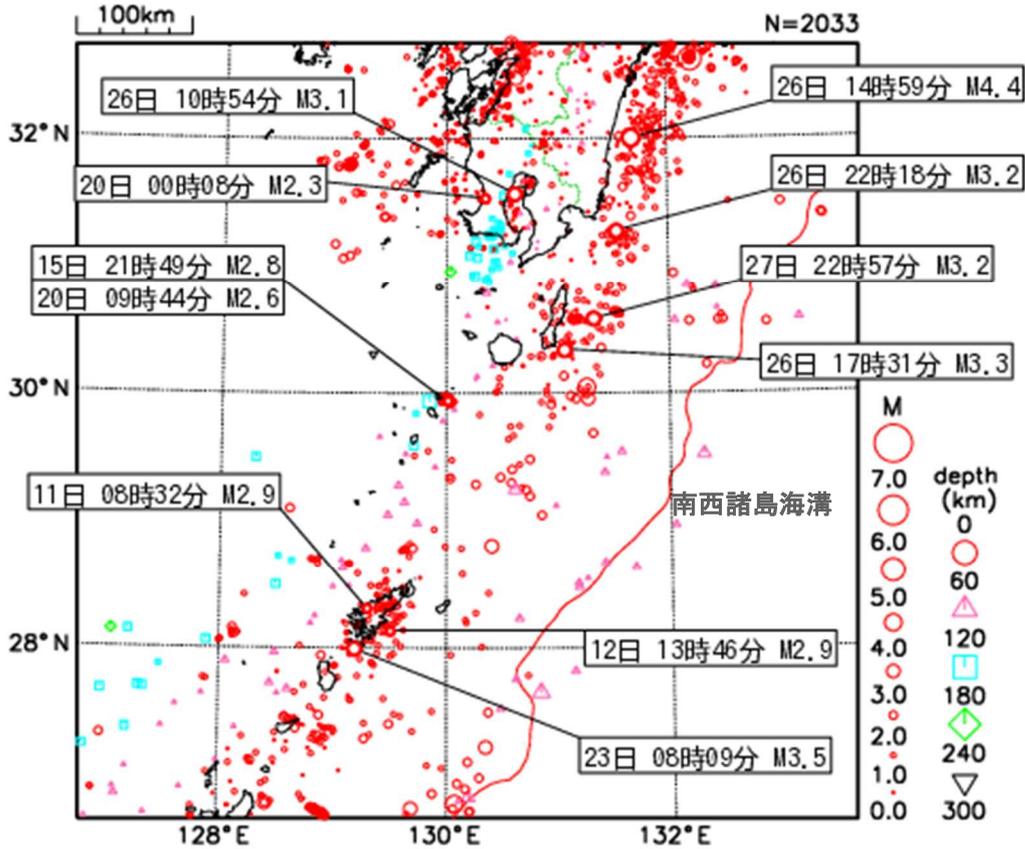


鹿児島県の地震活動概況（2023年7月）

令和5年8月8日
鹿児島地方気象台

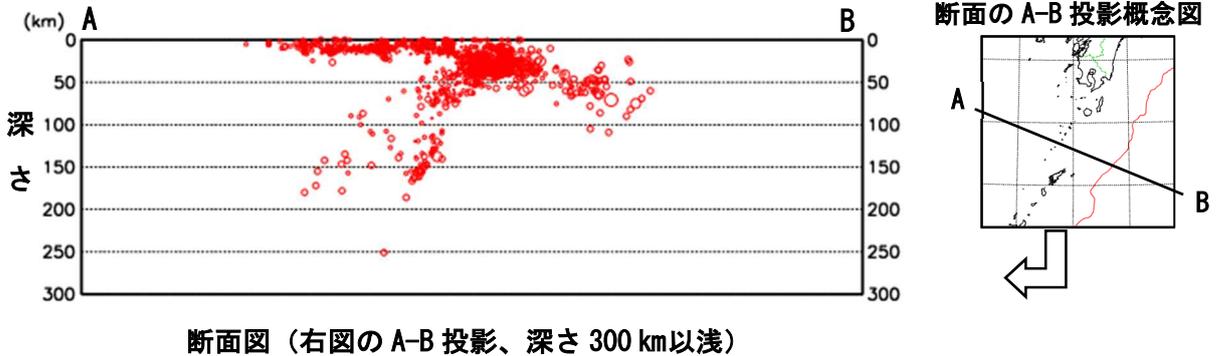
概要

7月に鹿児島県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震の回数は11回でした（6月は49回）。



震央分布図（2023年7月1日～31日、深さ0～300km、M0.0以上）

地震の規模（マグニチュードM）は記号の大きさで、震源の深さを記号と色で示しています。
図中の枠内は、県内で最大震度1以上を観測した地震の発生日時とマグニチュード(M)を示しています。



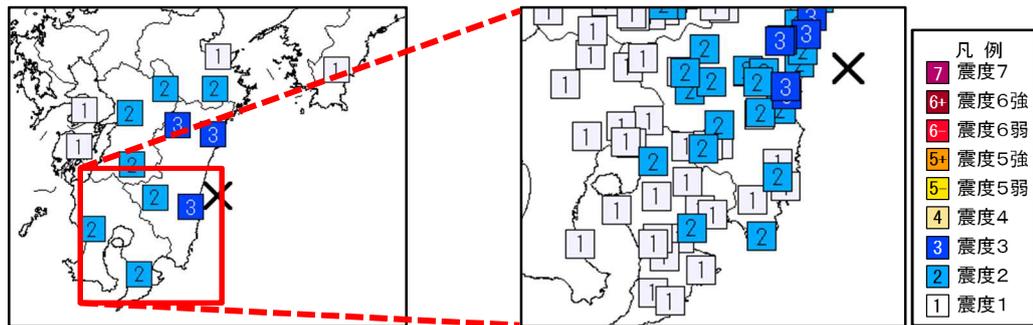
断面図（右図のA-B投影、深さ300km以浅）

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

日向灘

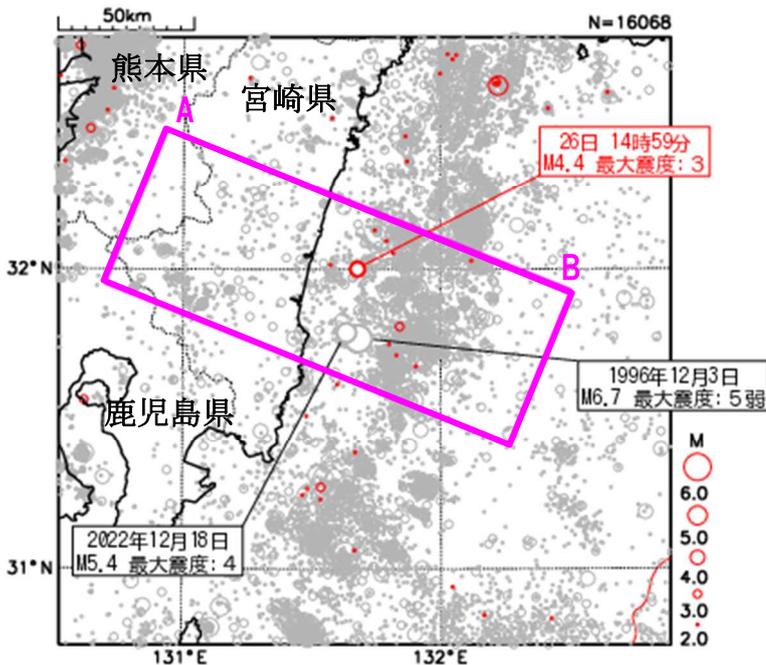
26日14時59分に発生した M4.4の地震（深さ42km）により、宮崎県の宮崎市、西都市、高鍋町などで震度3を観測したほか、高知県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県で震度2～1を観測しました。県内では、霧島市、大崎町で震度2を観測したほか、鹿児島市、姶良市、鹿屋市などで震度1を観測しました。

この地震の震源付近（断面図楕円領域）は、M4.0以上の地震が時々見られる領域で、2022年12月18日に発生した M5.4の地震（深さ34km）により、宮崎県の宮崎市、日南市で震度4を観測し、県内では、霧島市、姶良市、鹿屋市などで震度3を観測しています。また、1996年12月3日に発生した M6.7の地震（深さ38km）により、宮崎県宮崎市で震度5弱を観測し、県内では、鹿屋市で震度4を観測しています。この地震により、宮崎県の日南市油津で12cmの津波を観測しています。

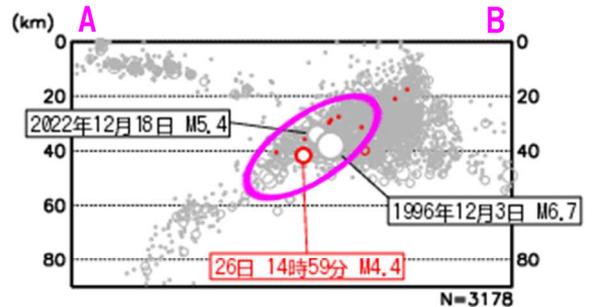


【鹿児島県内市町村別震度】
震度2：霧島市、大崎町
震度1：鹿児島市、伊佐市、姶良市、鹿屋市、垂水市、曾於市、志布志市、さつま町、湧水町、錦江町、肝付町

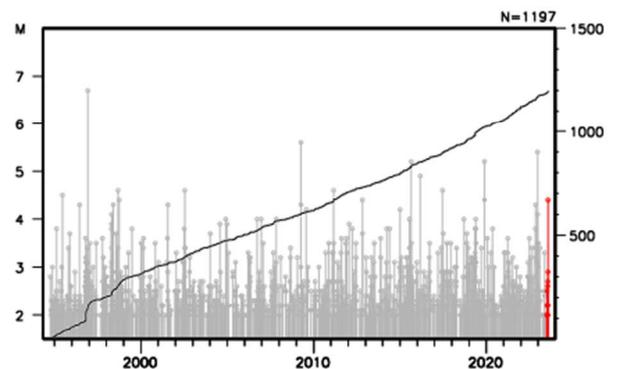
震度分布図 (左図：地域別、右図：観測点別、×：震央)



震央分布図
 (1994年10月1日～2023年7月31日、
 深さ0～90km、M2.0以上)
 赤色は7月に発生した地震



左図矩形領域内の断面図 (A-B 投影)

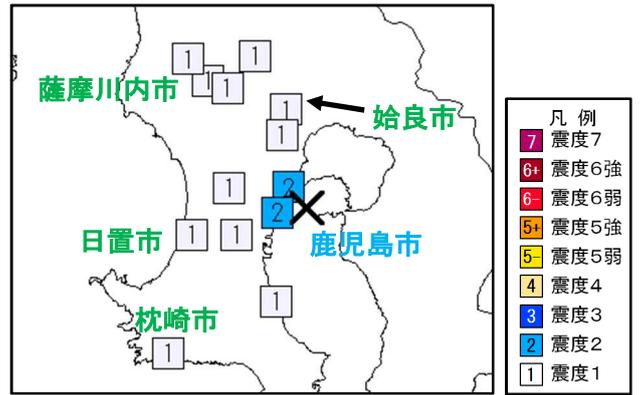


断面図楕円領域内の地震活動経過図
および回数積算図

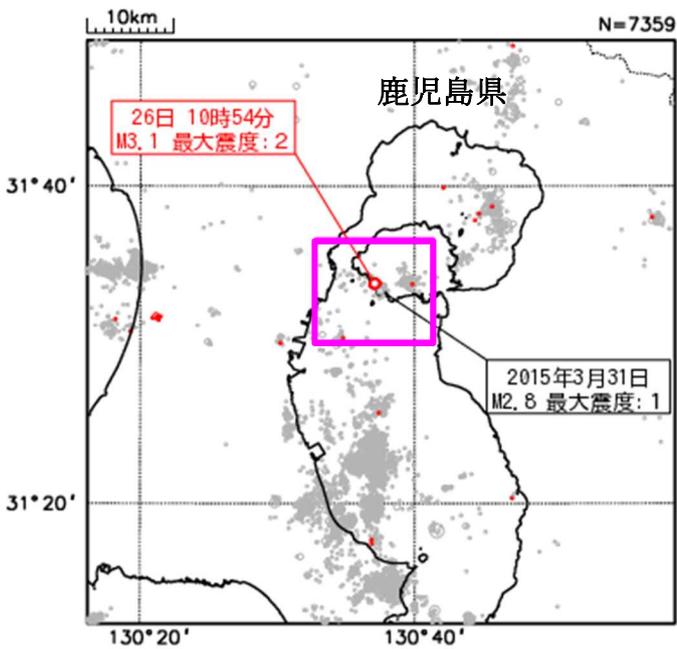
鹿児島湾

26日10時54分に発生した M3.1の地震（深さ4km）により、鹿児島市で震度2を観測したほか、枕崎市、薩摩川内市、日置市、始良市で震度1を観測しました。

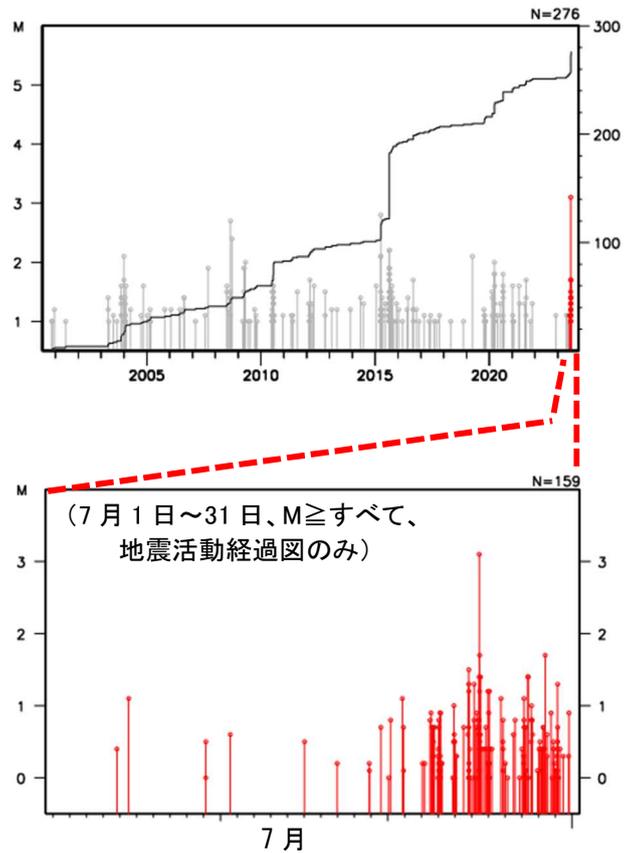
この地震の震源付近（震央分布図矩形領域）は、時々まとまった地震活動が見られる領域で、2015年3月31日に発生した M2.8の地震（深さ6km）により、鹿児島市で震度1を観測しています。



震度分布図 (観測点別、× : 震央)



震央分布図 (2000年10月1日~2023年7月31日、深さ0~20km、M1.0以上) 赤色は7月に発生した地震

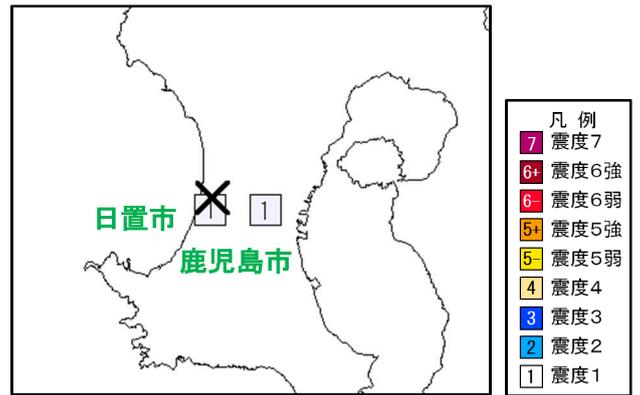


左図矩形領域内の地震活動経過図 および回数積算図

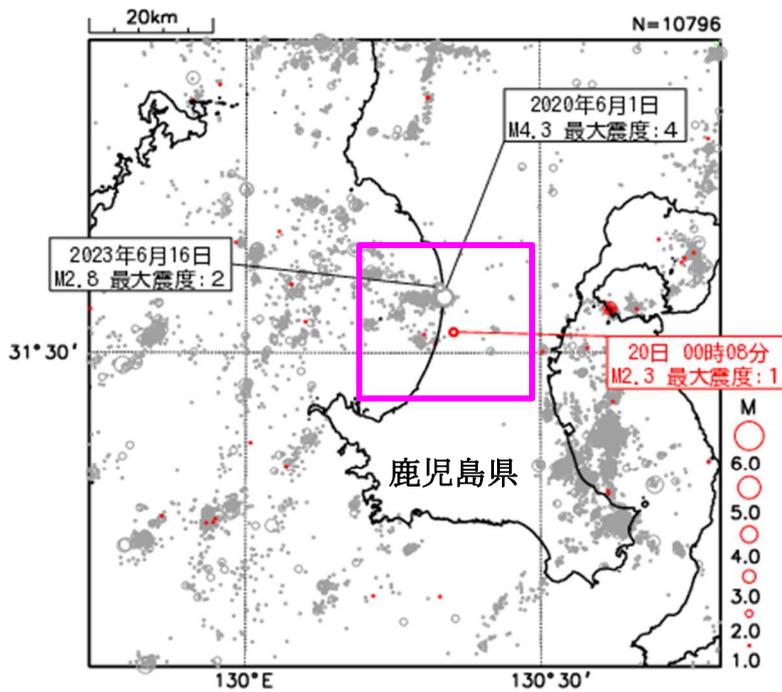
鹿児島県薩摩地方

20日00時08分に発生した M2.3の地震（深さ2km）により、鹿児島市、日置市で震度1を観測しました。

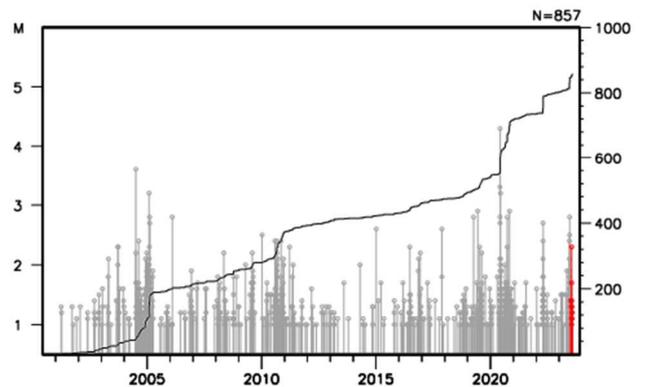
この地震の震源付近（震央分布図矩形領域）は、時々まとまった地震活動が見られる領域で、最近では、2023年6月16日に発生した M2.8の地震（深さ6km）により、鹿児島市で震度2を観測しています。更に過去には、2020年6月1日に発生した M4.3の地震（深さ9km）により、県内では鹿児島市、日置市、南さつま市、南九州市で震度4を観測しています。



震度分布図 (観測点別、× : 震央)



震央分布図
(2000年10月1日~2023年7月31日、
深さ0~20km、M1.0以上)
赤色は7月に発生した地震

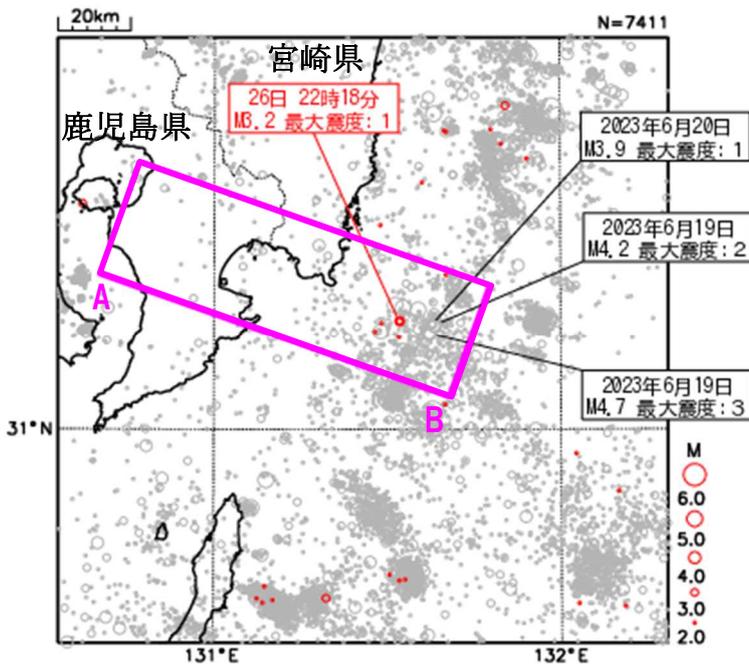
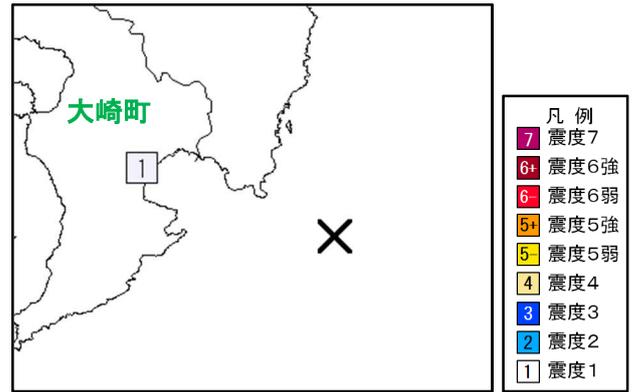


左図矩形領域内の地震活動経過図
および回数積算図

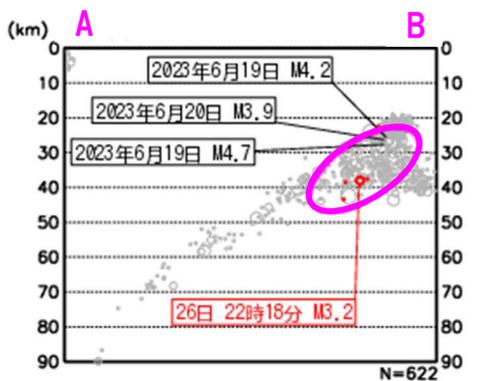
大隅半島東方沖

26日22時18分に発生した M3.2の地震（深さ38km）により、大崎町で震度1を観測しました。

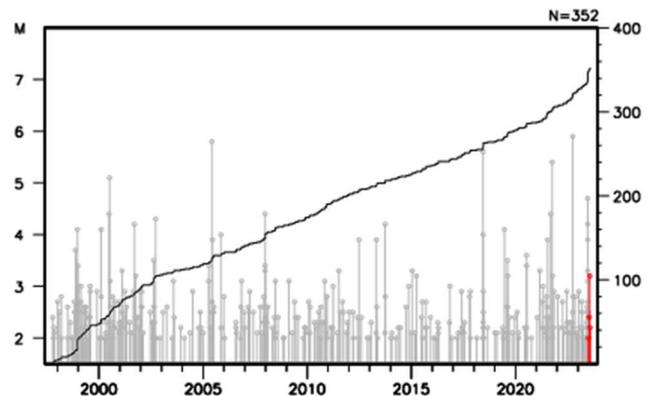
この地震の震源付近（断面図楕円領域）は、M4.0以上の地震が時々見られる領域で、最近では2023年6月19日に発生した M4.7の地震（深さ28km）により、宮崎県の宮崎市、日南市で震度3を観測し、県内では、霧島市、鹿屋市、大崎町などで震度2を観測するなど、この地震を含め震度1以上を観測した地震が翌20日までに3回発生しています。



震央分布図 (1997年10月1日~2023年7月31日、深さ0~90km、M2.0以上) 赤色は7月に発生した地震



上図矩形領域の断面図 (A-B 投影)



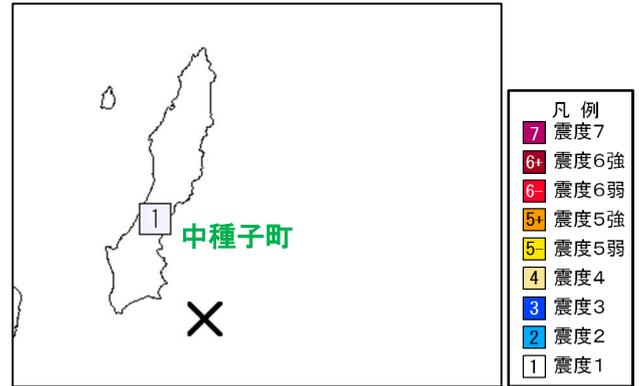
断面図楕円領域の地震活動経過図および回数積算図

種子島近海

【26日17時31分の地震】

26日17時31分に発生した M3.3の地震により、中種子町で震度1を観測しました。

この地震の震央付近（震央分布図領域 a）は、M3.0以上の地震が度々見られる領域で、2022年12月20日に発生した M3.6の地震により、中種子町で震度1を観測しています。

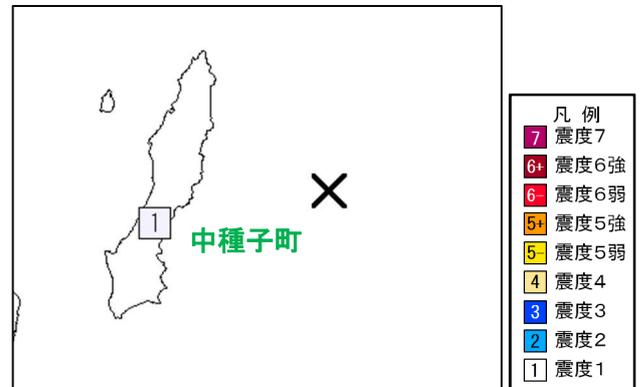


震度分布図 (観測点別、×:震央)
26日17時31分 M3.3

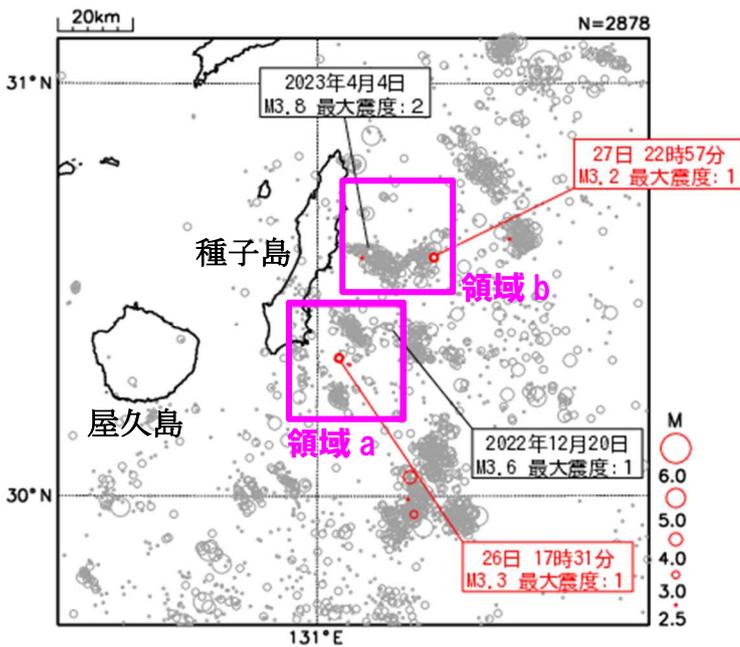
【27日22時57分の地震】

27日22時57分に発生した M3.2の地震により、中種子町で震度1を観測しました。

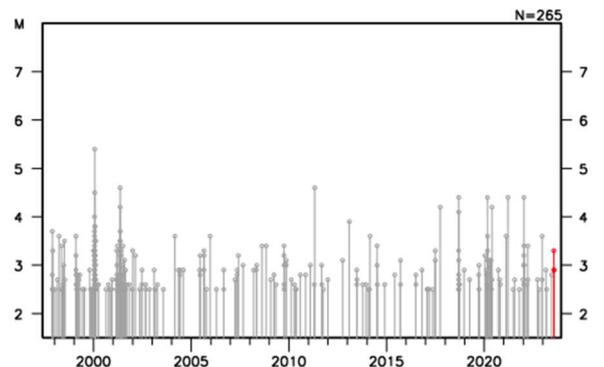
この地震の震央付近（震央分布図領域 b）は、M3.0以上の地震が度々見られる領域で、2023年4月4日に発生した M3.8の地震により、中種子町で震度2を観測しています。



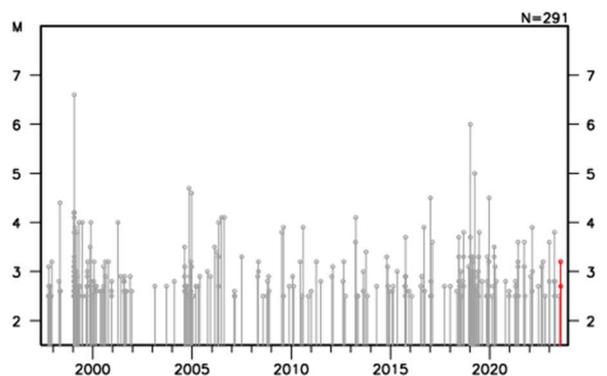
震度分布図 (観測点別、×:震央)
27日22時57分 M3.2



震央分布図
(1997年10月1日~2023年7月31日、深さ0~50km、M2.5以上)
赤色は7月に発生した地震



左図領域 a 内の地震活動経過図
および回数積算図

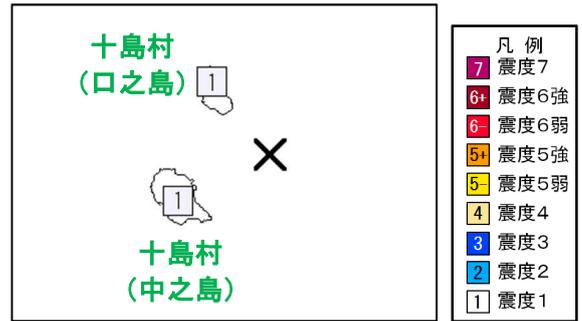
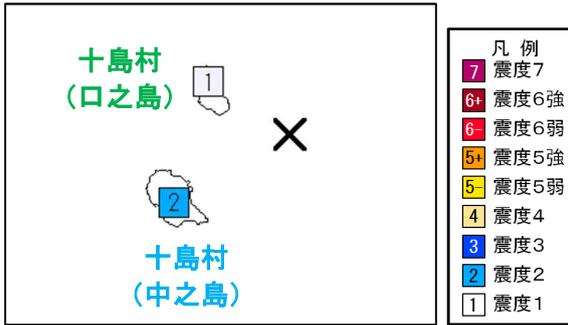


左図領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

トカラ列島近海（口之島・中之島付近）

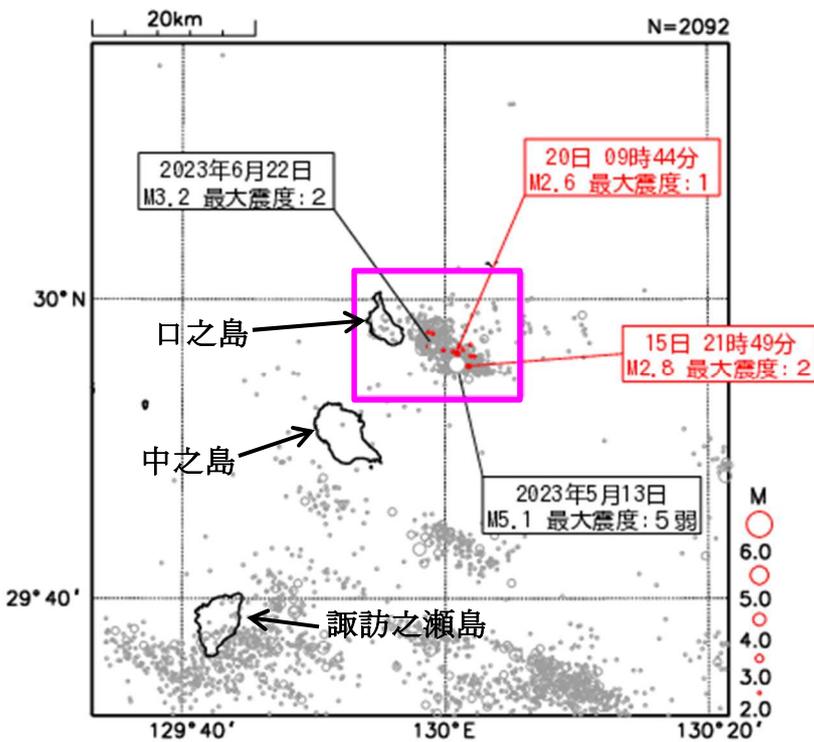
15日21時49分に発生した M2.8の地震により、十島村（中之島）で震度2を観測したほか、十島村（口之島）震度1を観測しました。また、20日09時44分に発生した M2.6の地震により、十島村（中之島、口之島）で震度1を観測しました。

これらの地震活動の領域（震央分布図矩形領域）では、2023年4月1日頃からややまとまった地震活動があり、最近では、2023年6月22日に発生した M3.2の地震により、十島村（中之島）で震度2を観測しています。今回の地震活動で最大規模の地震は、2023年5月13日に発生した M5.1の地震で、十島村（中之島）で震度5弱を観測しています。

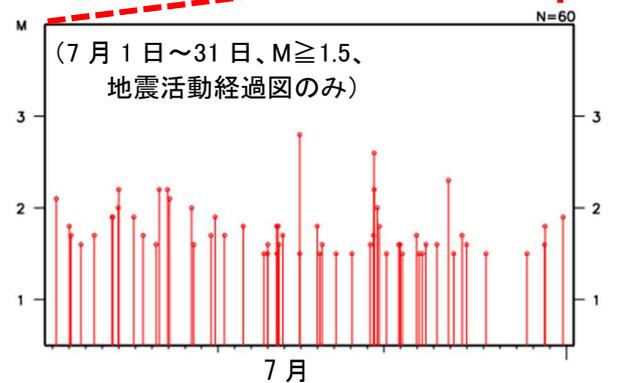
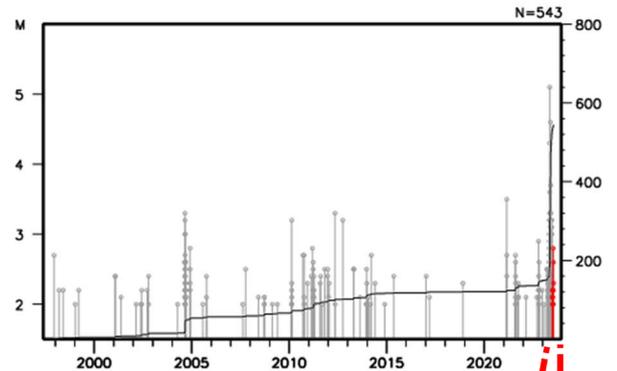


震度分布図 (観測点別、× : 震央)
15日 21時 49分 M2.8

震度分布図 (観測点別、× : 震央)
20日 09時 44分 M2.6



震央分布図
(1997年10月1日~2023年7月31日、
深さ0~30km、M2.0以上)
赤色は7月に発生した地震



左図矩形領域内の地震活動経過図
および回数積算図

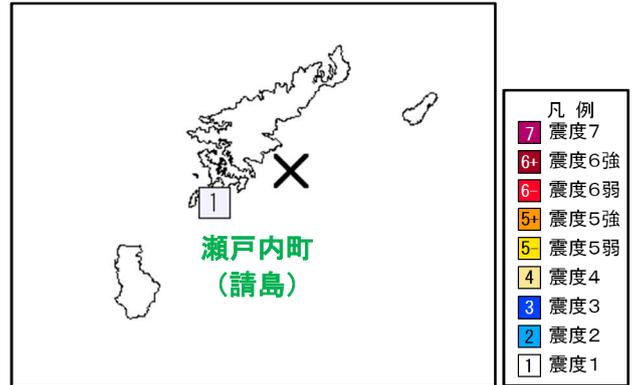
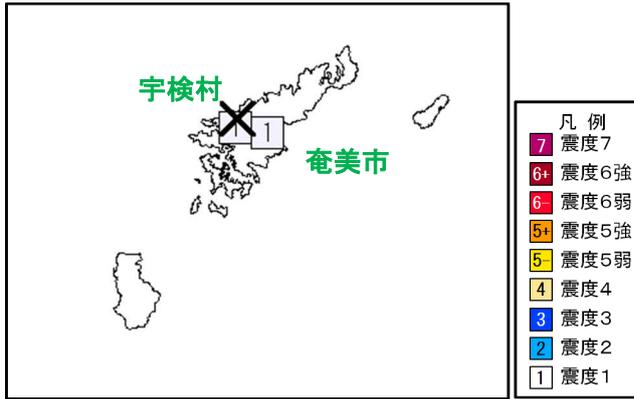
奄美大島近海

【11日08時32分、12日13時46分の地震】

11日08時32分に発生した M2.9の地震により、奄美市、宇検村で震度1を観測しました。また、12日13時46分に発生した M2.9の地震により、瀬戸内町（請島）で震度1を観測しました。

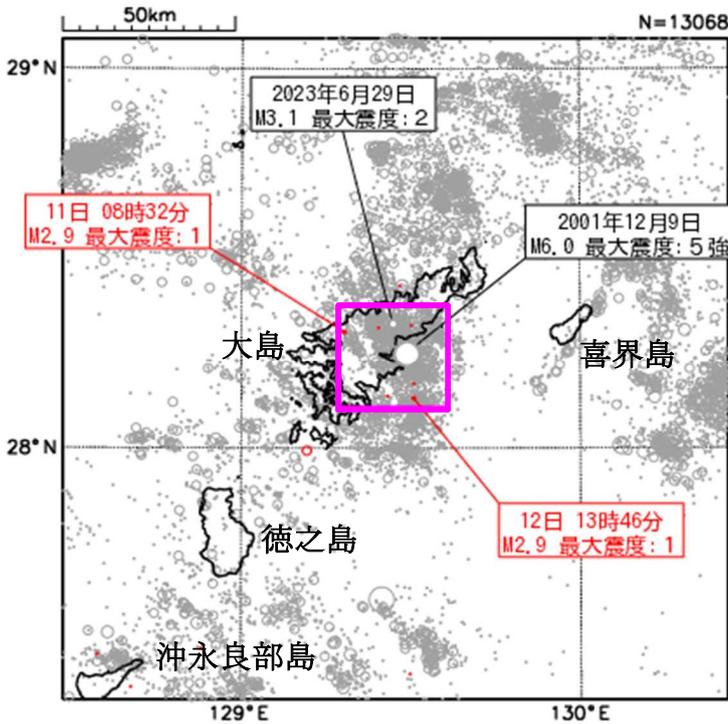
これらの地震の震央付近（震央分布図矩形領域）は、M3.0以上の地震がしばしば見られる領域で、最近では、2023年6月29日に発生した M3.1の地震により、奄美市で震度2を観測しています。

過去には、2001年12月9日に発生した M6.0の地震により奄美市（旧：住用村）で震度5強を観測し、文教施設1棟、病院1箇所のほか、住家一部損壊1棟の被害が生じています（被害は総務省消防庁による）。

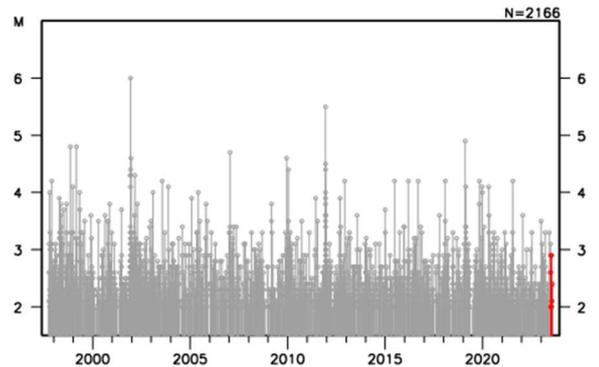


震度分布図 (観測点別、×:震央)
11日08時32分 M2.9

震度分布図 (観測点別、×:震央)
12日13時46分 M2.9



震央分布図
(1997年10月1日~2023年7月31日、
深さ0~40km、M2.0以上)
赤色は7月に発生した地震

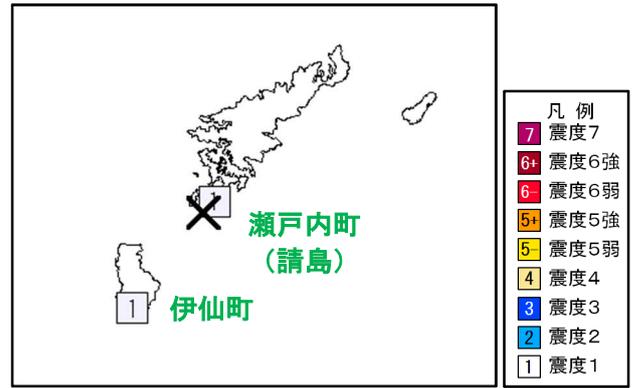


左図矩形領域内の地震活動経過図

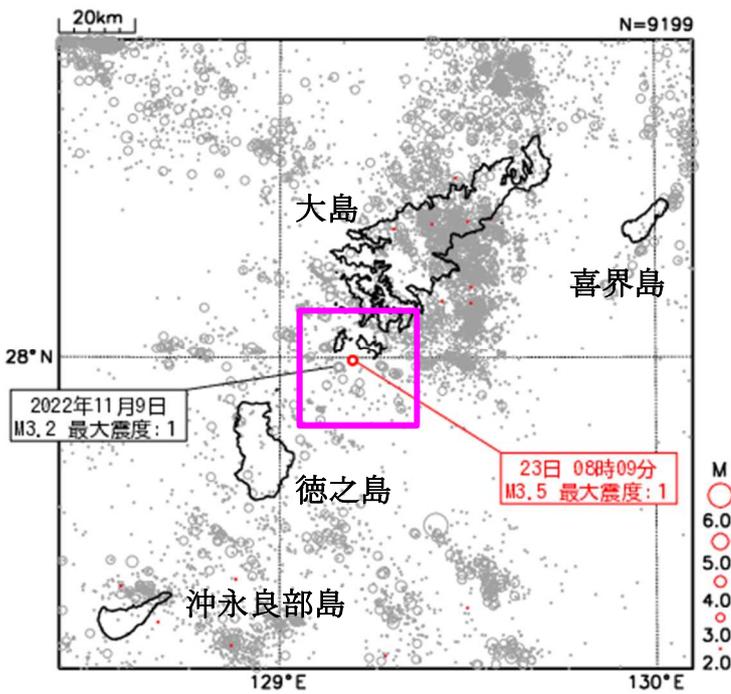
【23日08時09分の地震】

23日08時09分に発生した M3.5の地震により、瀬戸内町（請島）、伊仙町で震度1を観測しました。

この地震の震央付近（震央分布図矩形領域）は、M3.0以上の地震が時々見られる領域で、2022年11月9日に発生した M3.2の地震により、瀬戸内町（与路島、請島）で震度1を観測しています。

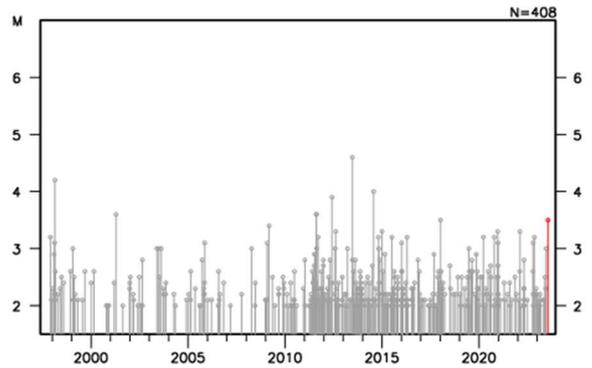


震度分布図 (観測点別、× : 震央)



震央分布図

(1997年10月1日~2023年7月31日、深さ0~40km、M2.0以上)
赤色は7月に発生した地震



左図矩形領域内の地震活動経過図

鹿児島県内で震度1以上を観測した地震の表 (2023年7月1日~31日)

震源時 (年月日時分) 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニ チュード
2023年07月11日08時32分 震度 1 : 宇検村湯湾*, 奄美市住用町西仲間*	奄美大島近海	28° 18.4' N	129° 18.2' E	18km	M2.9
2023年07月12日13時46分 震度 1 : 瀬戸内町請島*	奄美大島近海	28° 07.8' N	129° 30.5' E	35km	M2.9
2023年07月15日21時49分 震度 2 : 鹿児島十島村中之島徳之尾 震度 1 : 鹿児島十島村口之島出張所*	トカラ列島近海	29° 55.5' N	130° 01.7' E	14km	M2.8
2023年07月20日00時08分 震度 1 : 鹿児島市下福元, 日置市吹上町中原*	鹿児島県薩摩地方	31° 31.8' N	130° 21.1' E	2km	M2.3
2023年07月20日09時44分 震度 1 : 鹿児島十島村中之島徳之尾, 鹿児島十島村口之島出張所*	トカラ列島近海	29° 56.3' N	130° 00.9' E	11km	M2.6
2023年07月23日08時09分 震度 1 : 瀬戸内町請島*, 伊仙町伊仙*	奄美大島近海	27° 59.5' N	129° 11.6' E	26km	M3.5
2023年07月26日10時54分 震度 2 : 鹿児島市東郡元, 鹿児島市祇園之洲町* 震度 1 : 鹿児島市下福元, 鹿児島市喜入町*, 鹿児島市本城*, 鹿児島市上谷口*, 枕崎市高見町 薩摩川内市祁答院町*, 薩摩川内市入来町*, 薩摩川内市東郷町* 薩摩川内市樋脇町*, 日置市吹上町中原*, 始良市蒲生町上久徳*	鹿児島湾	31° 33.8' N	130° 37.1' E	4km	M3.1
2023年07月26日14時59分 震度 2 : 霧島市福山町牧之原*, 大崎町仮宿* 震度 1 : 鹿児島市喜入町*, さつま町神子*, 湧水町吉松*, 霧島市隼人町内山田, 鹿児島空港 霧島市国分中央*, 霧島市霧島田口*, 伊佐市大口山野, 伊佐市大口鳥巢* 始良市蒲生町上久徳*, 鹿屋市新栄町, 鹿屋市札元*, 鹿屋市輝北町上百引* 鹿屋市吾平町麓*, 鹿屋市串良町岡崎*, 垂水市田神*, 錦江町田代麓 錦江町田代支所*, 曾於市大隅町中之内*, 曾於市財部町南俣*, 肝付町北方* 志布志市志布志町志布志, 志布志市有明町野井倉*	日向灘	32° 00.0' N	131° 40.6' E	42km	M4.4
2023年07月26日17時31分 震度 1 : 中種子町野間*	種子島近海	30° 20.0' N	131° 03.6' E	22km	M3.3
2023年07月26日22時18分 震度 1 : 大崎町仮宿*	大隅半島東方沖	31° 16.3' N	131° 32.1' E	38km	M3.2
2023年07月27日22時57分 震度 1 : 中種子町野間*	種子島近海	30° 34.7' N	131° 19.4' E	37km	M3.2

- ・「*」の付いた地点は、鹿児島県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。
- ・地震の震源要素 (緯度・経度・深さ・M) は暫定値であり、データは後日変更することがあります。

「防災の日」と「防災週間」 ～いつかくる災害に備えて～

9月1日は「防災の日」、8月30日～9月5日は「防災週間」です。

本期間は、国や防災関係機関をはじめ広く国民が、地震や津波等の災害についての認識を深め、これに対する備えを充実強化し、災害の未然防止と被害の軽減に資する目的で設けられています。

この機会に、身近で起こり得る災害を再確認するとともに、日頃からの備えや大きな地震が起こった時のとるべき行動を確認するようにしましょう。

○日頃からの備え

地震への日頃からの備えには、「家具の固定や配置の見直し」「水や食料等の備蓄」「避難場所や避難経路の確認」「建物の耐震診断や耐震化」などがあります。

自らの命、大切な人の命を守るために、今から準備しておきましょう。



○とるべき行動

地震による強い揺れを感じた時や緊急地震速報を見聞きした場合は、あわてずに身の安全を図りましょう。具体的な行動は周囲の状況によって異なります。日頃からいざという時の行動を考えておきましょう。

地震の揺れを感じたら・・・

緊急地震速報を見聞きしたら・・・

あわてず、まず身の安全を!!

家庭では

- ◇ 安全スペースに避難
- ◇ 頭部を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難
- ◇ あわてて外へとびださない
- ◇ 無理に火を消そうとしない

屋外(街)では

- ◇ ブロック塀などの倒壊に注意
- ◇ 看板や割れたガラスの落下に注意

エレベーターでは

- ◇ 最寄りの階に停止させ、すぐに降りる

鉄道・バスでは

- ◇ つり革・手すりにしっかりつかまる

その他の行動例や緊急地震速報については気象庁のホームページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/koudou/koudou.html>